

平成24年 1月25日公表

## 合板統計（平成23年12月分）

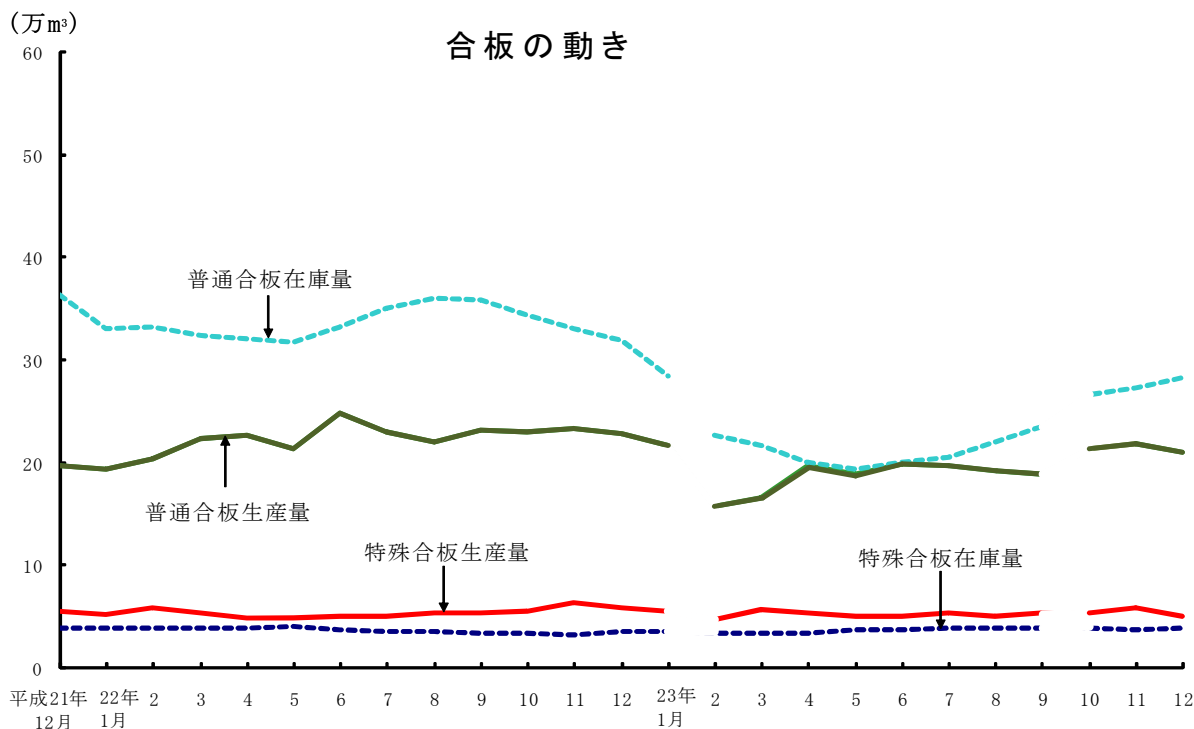
普通合板生産量は、前年同月に比べて2.2%増加

特殊合板生産量は、前年同月に比べて11.0%減少

### 【調査結果の概要】

- 1 普通合板生産量は20万9,740m<sup>3</sup>となり、前年同月に比べて2.2%増加した。
- 2 普通合板在庫量は28万2,463m<sup>3</sup>となり、前年同月に比べて5.7%減少した。
- 3 特殊合板生産量は5万424m<sup>3</sup>となり、前年同月に比べて11.0%減少した。
- 4 特殊合板在庫量は3万9,297m<sup>3</sup>となり、前年同月に比べて11.6%増加した。

注： 全国値は、東日本大震災の影響により岩手県分の取りまとめが行えないため、これを含まない数値であり、「対前年同月比」は、前年同月値から岩手県分を除いた値を用いて算出した。



注： 生産量・在庫量の平成23年2月～9月分の値は、東日本大震災の影響により取りまとめが行えない岩手県及び宮城県分を含まない量で、平成23年10月～12月分は岩手県分を含まない量である。

この統計調査結果で使用している統計表は、政府統計の総合窓口 (e-Stat) の「統計データ新着情報」でご覧になれます。

【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

【統計表】

1 単板製造用素材の入荷量、消費量及び在庫量

2 普通合板の生産量、出荷量及び在庫量

単位：千m<sup>3</sup>

単位：m<sup>3</sup>

月別	入荷量	国産材	消費量	在庫量	生産量	出荷量	在庫量		
							計	普通合板用	特殊合板用
平成22年 12月	337 (295)	211 (186)	335 (295)	429 (377)	227,995 (205,145)	240,442 (216,325)	319,048 (299,469)	261,570 (243,978)	57,478 (55,491)
平成23年 1月	282	195	318	393	216,039	246,593	284,134	231,500	52,634
2月	242	155	225	337	156,965	167,298	226,142	171,761	54,381
3月	233	178	251	319	166,049	167,073	216,942	171,977	44,965
4月	357	193	279	397	196,033	215,933	200,020	152,838	47,182
5月	305	202	268	434	188,443	194,580	193,831	146,926	46,905
6月	351	223	291	494	198,919	193,346	200,823	152,578	48,245
7月	292	204	295	491	197,232	198,087	205,130	151,888	53,242
8月	291	166	269	513	191,679	186,302	219,749	157,418	62,331
9月	259	155	282	490	189,426	171,631	234,969	175,463	59,506
10月	276	196	317	471	213,033	198,199	265,988	200,086	65,902
11月	360	218	325	506	218,303	210,127	271,630	208,598	63,032
12月	362	218	303	565	209,740	201,889	282,463	216,879	65,584
対前月比 (%)	100.6	100.0	93.2	111.7	96.1	96.1	104.0	104.0	104.0
対前年同月比 (%)	122.7	117.2	102.7	149.9	102.2	93.3	94.3	88.9	118.2

- 注：1 「1 単板製造用素材の入荷量、消費量及び在庫量」の表における、前月の在庫量と今月の在庫量の関係は次のとおりである。  
 今月の在庫量＝前月の在庫量＋今月の入荷量－今月の消費量
- 2 「2 普通合板の生産量、出荷量及び在庫量」の表における、前月の在庫量と今月の在庫量の関係は次のとおりである。  
 表2の今月の在庫量＝表2の前月の在庫量＋表2の今月の生産量＋表7の今月の入荷量－表2の今月の出荷量－表7の今月の消費量
- 3 平成23年2月～9月分の全国値は、岩手県及び宮城県分の取りまとめが行えないため、これらを含まない数値である。
- 4 平成23年10月～12月分の全国値は、岩手県分の取りまとめが行えないため、これを含まない数値であり、「対前年同月比」は、前年同月値から岩手県分を除いた（ ）書きの数値を用いて算出した（以下同じ。）。

3 普通合板の厚さ別生産量

4 普通合板の種類別生産量

単位：m<sup>3</sup>

単位：m<sup>3</sup>

月別	計	3mm未満	3～6	6～12	12mm以上	計	ベニヤ コア合板	特殊 コア合板
平成23年 1月	216,039	2,165	8,380	30,281	175,213	216,039	214,669	1,370
2月	156,965	2,187	6,594	19,536	128,648	156,965	155,677	1,288
3月	166,049	2,270	7,500	21,142	135,137	166,049	164,887	1,162
4月	196,033	2,377	8,410	18,058	167,188	196,033	194,706	1,327
5月	188,443	2,333	7,822	16,894	161,394	188,443	187,367	1,076
6月	198,919	2,322	8,261	17,969	170,367	198,919	197,521	1,398
7月	197,232	2,141	7,962	17,848	169,281	197,232	195,533	1,699
8月	191,679	2,129	8,060	19,509	161,981	191,679	190,313	1,366
9月	189,426	1,941	7,884	20,209	159,392	189,426	188,122	1,304
10月	213,033	1,814	7,257	26,208	177,754	213,033	211,800	1,233
11月	218,303	2,177	7,519	28,462	180,145	218,303	216,812	1,491
12月	209,740	2,184	7,619	28,488	171,449	209,740	208,386	1,354
対前月比 (%)	96.1	100.3	101.3	100.1	95.2	96.1	96.1	90.8
対前年同月比 (%)	102.2	100.1	112.8	97.6	102.6	102.2	102.2	101.6

5 ベニヤコア合板のうち針葉樹合板の厚さ別生産量、出荷量及び在庫量

単位：m<sup>3</sup>

月別	生産量				出荷量	在庫量
	計	3～6mm未満	6～12	12mm以上		
平成22年 12月	198,033 (178,499)	2,128 (1,527)	25,559 (24,529)	170,346 (152,443)	210,006 (188,487)	167,052 (157,887)
平成23年 1月	188,359	2,295	25,253	160,811	215,275	140,886
2月	131,269	1,382	14,764	115,123	135,882	93,165
3月	138,919	1,280	13,318	124,321	133,861	98,049
4月	168,375	1,664	13,584	153,127	182,644	84,938
5月	163,059	1,732	12,739	148,588	169,615	78,683
6月	173,330	1,838	13,347	158,145	170,033	81,713
7月	173,906	2,276	13,867	157,763	174,295	82,736
8月	170,565	2,600	15,904	152,061	164,983	88,106
9月	167,896	2,133	16,320	149,443	149,760	104,829
10月	193,703	1,884	22,506	169,313	176,581	131,982
11月	196,398	1,679	24,778	169,941	186,611	141,197
12月	188,899	2,028	24,853	162,018	180,724	151,653
対前月比 (%)	96.2	120.8	100.3	95.3	96.8	107.4
対前年同月比 (%)	105.8	132.8	101.3	106.3	95.9	96.1

注：針葉樹合板は、全針葉樹合板であり複合針葉樹合板は含まない。

6 普通合板の用途別生産量 (普通合板生産量の内数)      7 普通合板の入荷量及び消費量 (特殊合板用)      8 特殊合板の生産量、出荷量及び在庫量

単位：m<sup>3</sup>

単位：m<sup>3</sup>

単位：m<sup>3</sup>

月別	コンクリート型わく用合板	構造用合板		入荷量	消費量	生産量	出荷量	在庫量
			針葉樹					
平成22年 12月	4,757 (4,556)	182,238 (162,905)	180,960 (161,627)	59,335 (59,119)	57,889 (56,944)	57,624 (56,679)	55,479 (54,529)	35,530 (35,206)
平成23年 1月	3,471	174,785	172,363	50,548	54,908	55,128	54,660	35,998
2月	3,263	118,467	115,800	52,273	47,610	47,457	47,172	34,960
3月	2,264	125,817	122,511	48,433	56,609	56,391	56,788	34,563
4月	1,729	150,937	147,471	55,535	53,007	52,518	51,919	35,162
5月	2,326	144,456	141,983	51,825	51,877	51,445	49,620	36,987
6月	1,788	155,346	153,338	52,645	51,226	50,736	49,640	38,083
7月	1,474	154,563	152,498	59,428	54,266	53,789	52,182	39,690
8月	771	151,586	149,385	59,311	50,069	49,649	49,248	40,091
9月	690	151,671	150,128	50,707	53,282	52,716	53,765	39,042
10月	268	177,210	175,519	60,970	54,007	53,507	52,769	39,781
11月	1,085	179,075	177,735	55,907	58,441	57,834	59,227	38,388
12月	1,135	170,160	167,203	53,881	50,899	50,424	49,515	39,297
対前月比 (%)	104.6	95.0	94.1	96.4	87.1	87.2	83.6	102.4
対前年同月比 (%)	24.9	104.5	103.4	91.1	89.4	89.0	90.8	111.6

注：「8 特殊合板の生産量、出荷量及び在庫量」の表における、前月の在庫量と今月の在庫量の関係は次のとおりである。  
 今月の在庫量＝前月の在庫量＋今月の生産量－今月の出荷量

(参考) 年計値 ー平成22年木材統計調査基礎調査結果ー

木材統計調査では、素材の生産及び木材製品の生産実態を把握するため、合単板月別調査(月次調査)とは別に木材統計調査基礎調査(年次調査)を実施している。年次調査は合単板工場から抽出した132工場について調査を実施しており、参考までにこの「年計値」を併載する。

なお、2～3ページの【統計表】の月次調査結果については、合単板工場から抽出した70工場について調査を実施しており、標本設計の違いにより、合単板月別調査結果の年間合計値と基礎調査結果は一致しない。

1 単板製造用素材の入荷量      2 普通合板の厚さ別生産量

単位：千m<sup>3</sup>

単位：千m<sup>3</sup>

年次	合計	国産材	外材	計	3mm未満	3～6	6～12	12mm以上
平成21年	3,107	1,979	1,128	2,287	24	82	315	1,866
平成22年	3,811	2,490	1,321	2,645	25	80	324	2,216
対前年比(%)	122.7	125.8	117.1	115.7	104.2	97.6	102.9	118.8

3 普通合板の種類別生産量      4 針葉樹合板の厚さ別生産量  
(ベニヤコア合板の内数)

単位：千m<sup>3</sup>

単位：千m<sup>3</sup>

年次	計	ベニヤ コア合板	特殊 コア合板	合計	3～6mm未満	6～12	12mm以上
平成21年	2,287	2,277	10	1,928	23	236	1,669
平成22年	2,645	2,630	15	2,281	19	264	1,998
対前年比(%)	115.7	115.5	150.0	118.3	82.6	111.9	119.7

5 特殊合板の生産量

単位：千m<sup>3</sup>

年次	生産量
平成21年	636
平成22年	647
対前年比(%)	101.7

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

本調査は、木材統計調査の合単板月別調査として実施したものであり、合単板工場における素材の入荷量、消費量及び在庫量並びに合板の生産量、出荷量及び在庫量を月別に把握し、我が国の木材需給の動向及び木材産業の実態を明らかにするとともに、木材需給の安定対策等の資料を提供することを目的としている。

### 2 調査の対象

(1) 本調査は、全国の合単板工場を対象としており、都道府県別に単板専門工場は単板製造用素材入荷量、普通合板工場は普通合板生産量、特殊合板専門工場は特殊合板生産量の多い順に並び、それぞれ85%をカバーするまでの工場を調査対象とした。

(2) 平成23年12月の調査対象工場数は、73（有効回答数70、有効回答率95.9%）である。

注：有効回答数は、東日本大震災の影響により取りまとめが行えなかった調査対象工場を除いた数である。

### 3 調査事項

素材の入荷量、消費量及び在庫量、合板の入荷量、生産量、出荷量及び在庫量

### 4 調査対象期間

平成23年12月の1か月間である。

### 5 調査方法

本調査は、調査対象工場にオンライン又は郵送により調査票を配布、回収する方法で実施した。

### 6 集計方法

調査対象工場から得られた結果と、前年の実績を基に都道府県結果を推定した。標本調査であることから工場の新設・休廃業が毎月の集推計値に即座に反映されない場合がある。

全国結果は、都道府県結果の積算により作成した。

また、年度途中で調査対象工場の新設・休廃業があった場合、前月在庫量と今月在庫量の関係が一致しないことがある。

### 7 目標精度

本調査においては、目標精度は設定していない。

### 8 用語の解説

(1) 単板とは、合板に用いるために、素材から、ロータリーレース、スライサー又はベニヤソーを使用して製造された木材の薄板をいう。

(2) 単板製造用素材とは、単板生産に供される丸太及びそま角をいう。ただし、輸入木材にあつては、半製品（大中角、盤及びその他の半製品）を含める。

(3) 合板とは、原則として単板を3枚以上繊維方向を直角に、接着剤で張り合わせたものをいう。

(4) 普通合板とは、表面に加工を施さない合板をいう。

(5) ベニヤコア合板とは、心板（コア）に単板（ベニヤ）を用いたものをいう。

(6) 特殊コア合板とは、心板に単板以外のもの（ひき板等）を用いたものをいう。

(7) 針葉樹合板とは、針葉樹材で生産された普通合板をいい、本調査では「全針葉樹合板」のみを調査対象とし、複合針葉樹合板は含んでいない。

(8) コンクリート型わく用合板とは、普通合板生産量のうち、コンクリート型わく用に使用される合板をいう。

(9) 構造用合板とは、ツーバイフォー住宅などの建築物の耐力構造上必要な部位に使用される合板をいう。

(10) 特殊合板とは、普通合板の表面に美観、強化を目的とする薄板の張り付け、オーバーレイ、プリント、塗装等の加工を施した合板をいう。

## 10 東日本大震災の影響

合板統計については、平成23年2月～9月分については東日本大震災の影響により取りまとめが行えない岩手県及び宮城県分を含まない数値であり、平成23年10月～12月分については岩手県分を含まない数値である。

## 11 その他

この資料の数値については、追って刊行する『平成23年 木材需給報告書』に掲載する。

○ 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「森林・林業」に分類しています。

### 【関連リンク】

農林水産施策関係ページ：農林水産省>組織・政策>大臣官房の部局別トップへ  
<http://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

林業政策関係ページ：農林水産省>組織・政策>林野庁  
<http://www.rinya.maff.go.jp/>

### 問合せ先

◎本統計調査結果について  
農林水産省 大臣官房統計部  
生産流通消費統計課 畜産・木材統計班  
電話：03-3502-5665

◎農林水産統計全般について  
農林水産省 大臣官房統計部  
統計企画管理官 広報普及班  
電話：03-6744-2037

次回（平成24年1月分）の公表は、平成24年2月24日午後3時の予定です。